

関西の城探訪科「第 10 回」、伏見桃山城、御香宮探訪

2021 年 12 月 24 日(金)午前 10 時 45 分集合

(記:2021 年 12 月 26 日)

関西の城探訪科の第 10 回探訪として、伏見桃山城と御香宮が選ばれ、12 月 24 日(金)に開催されました。午前 10 時 45 分に JR 桃山駅に集合し、福原 CA の先導で伏見桃山城に向かいました。伏見桃山城の探索は、大天守、小天守付近の散策に限られました。

その後、下山して、御香宮の門前に至り、昼食と休憩のため昼前に一旦解散しました。

午後は、12 時 50 分に門前に集合し本殿に参拝しました。13 時 20 分頃から約 1 時間に亘り、三木さん(宮司代務者)に御香宮の歴史、建造物その他について説明をいただき、見学は終了しました。

● 行程参考地図

京都一周トレイル
東山コース(赤線)
現在地は伏見桃山城



● 伏見桃山城



近代の造り物、大天守及び小天守(遊園地のシンボル)

● 御香宮



表門(重要文化財) 伏見城大手門を移築

徳川頼房(水戸徳川 初代藩主)が寄進(1622)



墓股(かえるまた)に 中国二十四孝彫刻

御香宮の御祭神(神功皇后他)



本殿(重要文化財) 家康の命で京都所司板倉勝重を普請奉行として建立されました。



参拝



本殿西側からの眺めと本殿裏側
平成2年からの解体修理で極彩色が
よみがえりました。絵は柳と梅。



拝殿(京都府指定文化財)
徳川頼宣 (紀州徳川初代藩主)が
寄進。平成9年の半解体修理で極
彩色が復元されました。軒唐破風には
葵、菊、桐の御紋

絵馬堂
猿曳の絵馬 及び
算額 (西岡天極斎 和算の大家)



出土した石垣用と思われる、刻印
や矢穴のある石
(解説頂いた 三木宮司代務者)



以上